

KASUGA

住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成24年

9 / 1

No.980



今号の表紙

学校給食料理コンクール

7月27日、ふれあい文化センターで市内の小学校の栄養職員らを対象にした「春日市学校給食料理コンクール」を行いました。

献立の工夫や味付けだけでなく、手洗いや温度の計測など、衛生管理のポイントも審査しました。(関連記事を16ページに掲載)



CONTENTS

古代から住みやすかった春日…	02
地震に備える…	04
市からのお知らせ…	07
トピックス…	15
情報ひろば…	17
あそぼ～児童センター…	26
各種相談窓口・お誕生日おめでとう…	27

古代から住みやすかった春日

春日市は、福岡都市圏の中央部に位置しており、人が住むための地理的条件や自然環境に恵まれた所です。

市内には遺跡が密集していることから、はるか古代からたくさんの人がこの地に住み、生活を営んでいたことが分かります。特に弥生時代の重要な遺跡が多く、「弥生銀座」と呼ばれるほどです。

そこで今回、史跡や考古資料を基に、春日市の歴史をひもといてみたいと思います。

9 春日の地形

人が生活するための条件とは何でしょうか。一般的に「衣・食・住」と言いますが、古代で大切だったものは「水・食料・安全な住居」でしょう。

春日市域は御笠川と那珂川に挟まれ、背振山系から伸びた尾根が八つ手の葉のように小谷が入り組む丘陵の上にあります。

川に近いということは水を得やすい反面、氾濫などの危険にさらされます。しかし、春日市域は、丘陵の上に住居を置くことができるため水害による被害は少なく、大変住みよい土地であったと考えられています。

9 旧石器時代

新幹線車両基地の近くにある門田遺跡や市中央部の赤井手遺跡など市内のあちこちでナイフ形石器などが発見されており、約2万年前には春日市域に人がいたことが分かっています。

▷市内出土のナイフ形石器



9 縄文時代

主に狩猟や採集をしていたと考えられるこの時代の住居跡が柏田遺跡などから発掘されており、当時の山林や丘陵上の森林ではドングリなどの木の実や小動物が豊富にとれ、定住の条件が整っていたことが分かります。



△春日市北部の地形図。春日丘陵の北側の住み良い場所に須玖岡本遺跡がある。

9 弥生時代

およそ1万5000年前、時代を大きく変えたのは土器の発明です。煮炊きができるようになったことで、いろいろなものが食べられ、寿命も延びました。また、食料を貯蔵することが容易になりました。食料が発酵してできるお酒も造られたかも知れません。

紀元前500年頃、稲作技術が伝わり、日本の歴史が大きく変わりました。稲作は多くの人手が必要とされるため、ムラが形成されます。

春日を含む福岡平野は、2つの川の上流から運ばれてきた土砂による肥沃な土地があること、また、波の穏やかな博多湾に面して大陸からの文物が入りやすかったことから、いち早く稲が作られていたと考えられます。

弥生時代中期には、ムラがまとまりクニが成立していきます。このようにして周辺のクニを取り組んで大國に成長した「奴国」では、領土である福岡平野を一望する位置にある



△門田遺跡爪形文土器 (春日市で出土した最も古い煮炊きの道具)

春日丘陵が、クニの中心地として栄えることとなります。

9 むかし春日に奴国の王がいた

およそ2000年前の日本の様子が書かれている中国の歴史書「後漢書」には、弥生時代の後期、西暦57年に、「倭奴国王（日本の奴国の王）が後漢に使者を送り、その時の皇帝の光武帝から印綬（漢倭奴国王の金印といわれている）を賜った」との記述があります。

当時、日本から海を渡って、中国の皇帝に会いに行くのは大変なことでした。それだけに、奴国には相当な国力があったと考えられます。

また中国の歴史書「三国志」中の「魏書」の一節（通称「魏志倭人伝」）による3世紀ごろ卑弥呼の時代の記述では、対馬国1000余戸、一支国3000戸、末盧国4000余戸、伊都国1000余戸、奴国2万余戸、不弥国1000余戸とあります。奴



国は他の国と比べて一桁違いう規模で、とりわけ大きなクニであったと思われる。

▷金印「漢倭奴国王」
(国宝、福岡市博物館所蔵)

9 春日市が奴国の中心!

奴国の丘歴史資料館のある春日市北部の岡本地区には、須玖岡本遺跡が国指定史跡として大切に保存されています。

この場所からは明治32年、長さ3.3m、重さ4tもある板のような大石の下から甕棺墓（死んだ人を土器の棺に入れて埋葬したお墓）が発見されています。



△奴国王墓の想像画

このお墓は、後の古墳のようにわざわざ土を盛った墳丘を持ち、周りに他のお墓がないこと、有力者しか持てない鏡や青銅武器、ガラス勾玉や管玉、ガラス璧などたくさん副葬品（死者に添えて埋葬された遺物）が発見されたことなどから、王の墓だと考えられています。

また、春日北小学校の周りには銅鏡や銅矛などを作った青銅器工房やガラス工房の跡などが見られる。だがたくさん発掘されていることから、当時の最先端の技術がこの地に集まっていた

ことが分かっています。

このことから、この付近に王が住んでいた奴国の中心地があったと思われる。

9 王の鏡は中国本土でも数少ない貴重なもの?

王墓から出土した副葬品の中に、草葉文鏡という鏡が含まれていました。この鏡は紀元前2世紀頃に中国で造られたもので、中でも須玖岡本遺跡で発見されたもののように直径が23cmもある大型のものは、中国でさえあまり出土していません。

王墓に眠る奴国王は、金印を賜った王の数代前、紀元前の王とされていますが、このように珍しい鏡を漢の皇帝が賜っていることから、奴国は、長年にわたり日本において大きな力を持っていたと考えられています。

奴国の丘歴史資料館

青銅器工房と王墓の原寸大ジオラマや王墓から出土した鏡などを展示しています。

場所 岡本3-1-57

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日

▽第3火曜日（その日が祝日の場合はその翌日）

▽年末年始（12月28日～1月4日）

問い合わせ先 同資料館

TEL (501) 1144

FAX (573) 1077

弥生の里かすが 奴国の丘フェスタ2012

9月29日(土)に行う奴国の丘フェスタ。野外コンサートや文化財ツアー、体験広場などを通じて「奴国」の歴史や遺跡を身近に感じませんか。詳しくは、9月15日号の折り込みでお知らせします。

考古企画展

「発掘調査とは何だ」

「発掘調査とは何だ」
〜須玖岡本遺跡の成果〜
これまでの国指定史跡「須玖岡本遺跡」の発掘調査の成果を、その発掘した遺物とともに展示・解説します。

期間 9月29日(土)～10月31日(水)
時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

場所 奴国の丘歴史資料館

△奴国王墓から出土した草葉文鏡（複製品）

地震に備える

9月1日は「防災の日」です

1960年(昭和35年)に制定された「防災の日」は、1923年(大正12年)に関東大震災が発生した日でもありません。また、例年9月1日前後は、台風の襲来が多いとされる二百十日(※1)に当たり、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められています。

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、多くの尊い生命と貴重な財産を奪い、未だに多くの人が仮設住宅での生活を余儀なくされています。また、福岡県でも地震は発生しないと思われていましたが平成17年3月20日午前10時53分福岡県西方沖地震が発生し負傷者や建物被害が多数発生しました。

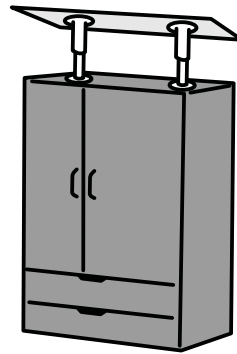
災害はいつ発生するか分かりません。そのためにも、災害についての認識を深め、災害への備えを怠ってはなりません。日頃から家族や地域で災害から身を守る方法、安全対策について話し合ってみましょう。

(※1)二百十日とは、雑節のひとつで、立春から数えて二百十日目の日のこと。昔から台風がよく襲来する日といわれ、厄日とされている。

日頃からの備え

家具類の転倒・落下防止

▽転倒防止金具などで固定し、倒れにくくする。

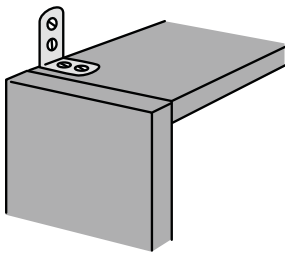


▽サイドボード、食器戸棚、窓などのガラスが飛散しないようにしておく。

▽本棚などは、重いものを下の方に収納し、重心を低くする。

▽棚やタンスなどの高いところに危険な物を載せない。

▽食器棚のガラス製品が転倒したり滑り出したりしないよう防止枠を設ける。



非常用品として備えておく

非常用品は両手が使えりリュックサックなどにまとめて、目の付きやすい所に置いておきましょう。

- 飲料水
- 食料品
- 貴重品
- 履物
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 衣類
- タオル
- 毛布
- マッチ・ライター
- 救急セット(医薬品)
- 軍手(手袋)
- 雨具・防寒具
- 筆記用具
- ティッシュ など



地震が発生したら

地震時の行動

グラツときたら、テーブルや机の下に隠れ、揺れが収まるのを待つ。

地震直後の行動

- ▽火を使っているときは、揺れが収まってから火の始末をする。
 - ▽出火したときは、落ち着いて消火する。
 - ▽転倒、落下した家具類やガラスの破片などでケガをしないよう注意する。
 - ▽揺れが収まったときに避難できるよう、出口を確保する。
 - ▽瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので、慌てて外に飛び出さない。
 - ▽屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などに近寄らない。
- ### 地震後の行動
- ▽ラジオやテレビなどで正しい情報を収集する。
 - ▽自宅の安全を確認後、隣近所の人の安否も確認する。
 - ▽倒壊家屋や家具の下敷きになった人を協力して救出・救護する。
 - ▽避難する際は、電気ブレーカーを切り、ガスの元栓を締める。

自助・共助の重要性

災害が起こった場合、消防署や市役所などの公的機関も被害を受け、市民の皆さんを避難させたり助けたりするなどの公的な支援が素早くできないことがあります。

過去の災害において、約7割が自力または家族で（自助）、約2割が隣人や通行人に（共助）、約1割が救助隊に（公助）救助されたという調査結果があります。

そのため「自助・共助・公助」の重要性の割合は「7（自助）対2（共助）対1（公助）」といわれており、災害発生直後から数日間はその身は自分で守る（自助）と「自分たちのまちは自分たちで守る（共助）」が重要となります。

自主防災組織

春日市には、全35地区の自治会で自主防災組織が設立されています。自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織のことです。災害時には個人の力や公的機関では対応しきれないこともあります。そこで力を発揮するのが「自分たちのまちは、自分たちで守る」という理念の下に結成された自主防災組織です。

積極的に地区の自主防災組織の活動に参加し、「地域防災力」を向上させましょう。

○自主防災組織の主な活動

平常時

防災知識の普及・啓発、地域内の安全点検、防災資機材の整備、防災訓練の実施

災害時

情報の収集・伝達、初期消火活動、避難誘導、救出活動、医療救護活動、避難所の運営、給食・給水活動

自主防災組織の活動を支援するため、市では防災対策指導員の派遣を行い、防災に対する技術や知識の普及、指導を行っています。

△災害対策に関する詳しい情報は「春日市防災ガイドブック（保存版）」に掲載しています。もう一度確認しておきましょう。持っていない人には、道路防災課（市役所3階）で配布します。



避難所と避難場所

■市内の避難所と連絡先

泉公民館	☎(571) 4415
大谷公民館	☎(574) 5656
大土居公民館	☎(596) 4743
岡本公民館	☎(571) 4161
春日共同利用施設	☎(573) 2749
春日公民館(建て替え中)	☎(571) 4149
春日公園公民館	☎(582) 8782
春日原公民館	☎(591) 6000
春日原南公民館	☎(582) 9169
上白水公民館	☎(582) 6879
小倉公民館	☎(573) 8787
小倉東公民館	☎(571) 0901
桜ヶ丘公民館	☎(592) 5567
サン・ビオ公民館	☎(592) 5554
下白水北公民館	☎(571) 4146
下白水南公民館	☎(593) 2311
白水ヶ丘公民館	☎(582) 6885
白水池公民館	☎(502) 9200

須玖北公民館	☎(581) 6624
須玖南公民館	☎(582) 8730
惣利公民館	☎(595) 1705
宝町公民館	☎(582) 9995
ちくし台公民館	☎(582) 7254
千歳町公民館	☎(581) 3559
塚原台公民館	☎(595) 0340
天神山公民館	☎(572) 7323
昇町公民館	☎(591) 7221
光町公民館	☎(581) 9288
日の出町公民館	☎(582) 9998
平田台公民館	☎(595) 0100
松ヶ丘公民館	☎(595) 0686
紅葉ヶ丘公民館	☎(581) 9621
大和町公民館	☎(582) 1140
弥生公民館	☎(582) 8412
若葉台西公民館	☎(571) 4360
若葉台東公民館	☎(591) 8979

市内の避難所

自宅にすることに危険を感じるときや災害で住宅を失った場合などに、一定の期間または一時的に避難生活をする場所です。

自主的に避難する場合など、比較的小規模な災害時には公民館などの施設を利用します。

地震などの大規模・広域な災害で、避難者が公民館の収容能力を上回ったときには小・中学校を利用します。

春日北小学校	☎(581) 1512
春日原小学校	☎(581) 2093
日の出小学校	☎(572) 4456
春日小学校	☎(581) 1369
春日西小学校	☎(581) 4190
須玖小学校	☎(501) 3103

天神山小学校	☎(501) 4301
春日東小学校	☎(501) 0211
春日南小学校	☎(501) 4156
大谷小学校	☎(573) 2922
春日野小学校	☎(593) 2002
白水小学校	☎(915) 2525

春日北中学校	☎(502) 0107
春日中学校	☎(581) 0461
春日西中学校	☎(572) 7356
春日東中学校	☎(581) 1109
春日野中学校	☎(574) 8111
春日南中学校	☎(595) 0905

■市内の避難場所

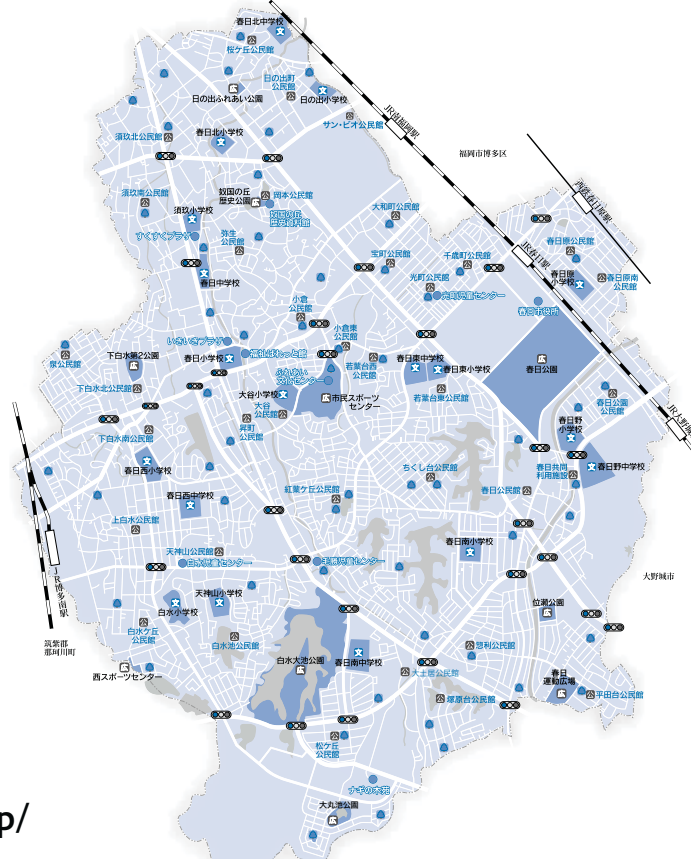
市役所	☎(584) 1111
いきいきプラザ	☎(501) 1134
ふれあい文化センター	☎(584) 3366
すくすくプラザ	☎(584) 1010
奴国の丘歴史資料館	☎(501) 1144
福祉ぱれっと館	☎(575) 2223
毛勝児童センター	☎(581) 5614
光町児童センター	☎(501) 7014
白水児童センター	☎(593) 2777
ナギの木苑	☎(595) 0513

問い合わせ先

道路防災課 消防防災担当

☎(584)1111 ☎(584)1143

🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

1回目は9月30日までに接種を

子宮頸がん予防ワクチンの接種方法

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051



市は、中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子の子宮頸がん予防ワクチンの接種費用を平成25年3月31日まで無料にしています。
子宮頸がん予防接種(全3回)は接種するのに標準的な接種間隔で6カ月を要します。平成25年3月31日までに接種を完了させるには、平成24年9月30日までに1回目の接種を受ける必要があります。
子宮頸がん予防ワクチンは任意の予防接種で、本人および保護者が希望する場合に行うものです。接種を希望する場合は、1回目を9月30日までに受けましょう。

医療機関での個別接種が始まります

ポリオ(小児マヒ)ワクチン個別接種

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051

■ポリオワクチン接種可能医療機関

病医院名	住所	電話番号
おの子どもクリニック	一の谷1-149	☎(501)2323
かくた小児科医院	上白水7-15	☎(574)6168
きたやま小児科	小倉2-97-1	☎(588)5030
くぼた小児科医院	惣利1-123	☎(595)0822
横山小児科医院	春日原東町3-36	☎(581)1203
上田胃腸科内科医院	若葉台西1-5	☎(591)5963
大西内科クリニック	大土居3-192	☎(595)2001
かわらだクリニック	惣利1-82-1	☎(583)9678
榊原医院	下白水北4-85	☎(572)3111
しんかいクリニック	昇町5-5-1	☎(584)0011
たけの内科クリニック	春日原北町3-63-1	☎(593)0500
福岡徳洲会病院	須玖北4-5	☎(573)6622
ひろ内科	春日原北町4-11	☎(986)5423
森園医院	ちくし台2-13	☎(571)3373
安永クリニック	上白水3-51	☎(573)6003

ポリオワクチンの個別接種を、9月1日以降順次開始します。
あらかじめ病医院に電話で予約をした上で接種してください。
なお、医療機関により、接種ができるようになる日が異なりますので、注意してください。
接種年齢 生後3カ月から90カ月に至るまでの間
接種回数・接種間隔 20日以上あけて3回、その後6カ月以上あけて1回
※最後の1回は接種開始当初は定期

予防接種ではありません。定期化された場合はお知らせします。
実施医療機関 左表のとおり
※これまでのポリオワクチンの接種歴やその他の状況により、接種回数や接種間隔が異なります。
詳しくは市報8月1日号、市ウェブサイトを見るか、いきいきプラザ窓口、ポリオの予防接種を実施する医療機関に問い合わせてください。
なお、生ワクチンを既に2回接種している子どもは接種の必要はありません。

児童扶養手当に要件が追加されました

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1115

父

または母と生計を同じくしていない児童を監護しているひとり親家庭に対し、一定の要件を満たせば児童扶養手当を支給しています。

この要件に、8月1日からDV被害者が新たに追加されました。

支給は申請月の翌月から開始となりますので、該当する人は早めに申請してください。

認定できる場合 配偶者からの暴力で裁判所からDV保護命令が出された場合

※平成24年8月中に申請した場合のみ、8月分からの支給開始となります。
詳しくは問い合わせてください。



障がい児等タイムケア事業を行います

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ㊟(584)3090

18

歳以下の障がい児などを対象に、秋・冬休み期間中に活動できる場所を提供します。

対象 市内に居住し、学齢児以上で学童保育の受け入れが不可能な次のいずれかに該当する人

▽身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している障がい児
▽市内小中学校の特別支援学級に在籍している障がい児など

▽特別支援学校などに在籍している障がい児など
場所 市社会福祉センター(昇町3-1-01)

利用料

▽半日利用(午前9時～午後1時、午後1時～5時) 500円

▽1日利用(午前9時～午後5時) 1000円

※生活保護世帯および市民税非課税世帯は全額免除します。

定員 1日10人

申請方法 9月10日(月)までに窓口で申請する

※夏休みに利用した人は申請の必要はありません。

申請先 福祉支援課障がい担当(市役所1階)

腎臓疾患患者福祉給付金

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ㊟(584)3090

仕

事などのために夜間(開始時間が原則として午後5時以降)に人工透析による治療を受けている人に対して、交通費の一部を助成します。

助成を希望する人は申請してください。

対象 次のすべての条件を満たす人

○身体障害者手帳の交付を受けている

○今年の4～9月に、月5回以上、夜間の人工透析を受けた月がある(助成対象は月5回以上透析を受けた月のみ)

○通院距離(自宅から医療機関まで)、または通院費用が次のいずれかに該当する

▽片道10km以上で自家用車を
使用している

▽公共交通機関・タクシー費用を利用して月額2000円以上を負担している

※タクシー利用の場合は領収書が必要です。

助成額 月額2000円

申請期間 9月18日(火)～28日(金)

※所得制限があります。詳しくは問い合わせください。

申請先 福祉支援課障がい担当(市役所1階)

見学しませんか

春日市小学校外国語活動オープン・スクール

学校教育課 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

■各学校の開催日時・実施学年

学校	住所	期日	開始時間	学年	駐車場
春日西小学校	下白水南4-134	9月 5日(水)	午後2時10分	3年	なし
須玖小学校	須玖南2-71	9月 7日(金)	午後1時25分	3年	あり
春日野小学校	春日公園4-1-1	9月 7日(金)	午後2時15分	5年	なし
春日小学校	昇町1-142	9月13日(水)	午後2時	1年	あり
春日東小学校	若葉台東1-51	9月20日(水)	午後2時5分	2年	あり
白水小学校	白水ヶ丘1-100	10月19日(金)	午後3時10分	6年	あり
春日北小学校	岡本1-35	11月 4日(日)	午前10時20分	1年	なし
日の出小学校	日の出町3-1-10	11月 7日(水)	午後2時10分	6年	あり
春日原小学校	春日原南町4-37-1	11月12日(月)	午後1時30分	2年	なし
天神山小学校	天神山6-39	12月10日(月)	午後2時10分	5年	あり
春日南小学校	春日8-100	12月11日(火)	午後1時50分	4年	なし
大谷小学校	大谷4-1	12月11日(火)	午後2時45分	4年	あり

市 内すべての小学校で、1年生から6年生まで外国語活動(英語)を実施しています。
市の外国語活動の取り組みを広く市民の皆さんに知ってもらうため、各小学校で外国語活動のオープン・スクール(授業参観)を実施します。
開催日・学年 左表のとおり
※上履きを持ってきてください。

活用しませんか

春日市市民公益活動事業補助金制度(再募集)

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

市 民の公益活動(営利を目的とせず、複数の市民が自発的・継続的に行う、地域社会に貢献する活動)を支援するため、その事業経費の一部を補助します。

対象団体 次のすべての条件を満たす団体

- ▽市民の生活の向上や改善・地域課題の解決のために活動している
- ▽団体構成員が10人以上で、その半数以上が市内に居住または通勤・通学している
- ▽代表者を定め、名簿・団体規約などがあり、運営や責任体制が明確である
- ※団体構成員以外の人の参加を認めない団体や特定地域のみに参加する事業を行う団体は除きます。

対象事業・補助金額 下表のとおり

申請方法 9月28日(金)までに、地域づくり課にある申請書と必要書類(団体規約、構成員名簿、年間事業計画書、直近2カ年度の決算書、平成24年度予算書)を提出する

※詳しくは問い合わせください。

申請先 地域づくり課地域づくり担当(市役所4階)

■申請対象事業・補助金額

	要件	補助金額
新規事業	市民公益活動のうち、平成24年度中に新たに実施する事業で、他の補助金などの交付を受ける予定がないもの	対象となる経費の3分の2の額(上限額20万円)
継続事業	活動開始から4年度以上が経過し、平成24年度中に見直しを行って継続する事業で、他の補助金などの交付を受ける予定がないもの(過去に補助金などの交付を受けた事業は補助金の交付から5年度以上が経過していれば申請可)	対象となる経費の3分の2の額(上限額15万円)

確認してください

医療機関・薬局を受診する際の注意点

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

現

在、救急医療への休日や夜間における軽症患者の受診が増加し、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたすケースが発生しています。

また、休日や夜間は医療機関に支払われる医療費が高く設定されているため、受診の際の窓口負担も高くなり、それを支える皆さんの保険負担も増加します。

これらの課題を改善するためにも、医療機関や薬局を受診する際には、以下のことに注意してください。

注意点

▽休日や夜間の救急医療機関は、緊急性の高い患者を受け入れるためのものです。受診する前に平日の時間内に受診することができないか考えてください。

▽休日や夜間に子どもの急な病気で心配になったら、まず、小児救急医療電話相談（#8000、福岡県は午後7時～翌日午前7時、携帯電話も可）の利用を考えてください。小児科の医師や看護師から症状に応じた適切な対処の仕方などのアド

バイスが受けられます。

▽かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはおかかりつけの医師に相談してください。

▽同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えてください。医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によってかえって体に悪影響を与えることがあります。現在の治療に不安があるときは、医師に伝えて話し合ってください。

▽薬のもらいすぎに注意し、余っているときは、医師や薬剤師に相談してください。

▽薬は飲み合せによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などによって既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせに注意してください。



「繰上げ請求」「繰下げ請求」ができます

老齢基礎年金

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

老

齢基礎年金は原則65歳で受給権が発生しますが、60歳から65歳になる前までに繰り上げて請求したり、66歳以降に繰り下げて請求することができます。

これらの支給率は下表のとおりです。

なお、「繰上げ・繰下げ請求」をする場合には、次の点に注意してください。

注意点

▽繰上げ請求後に事故や病気で障がいを負っても、障害基礎年金は受けられません。

▽繰上げ請求時にすでに他の年金を受給している場合は、その年金は支給停止になることがあります。

▽いったん繰上げ・繰下げ請求すると、一生同じ割合で減額または増額された率の年金を受けることになります。

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽市国保年金課年金担当（市役所1階）

▽南福岡年金事務所

☎(552)6112
☎(541)7649

■「繰上げ・繰下げ請求」をした場合の年金支給率

60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳
70%	76%	82%	88%	94%	100%	108.4%	116.8%	125.2%	133.6%	142%
満65歳となる月から1カ月繰り上げるごとに0.5%ずつ減額されます						満65歳となる月から1カ月繰り下げるごとに0.7%ずつ増額されます				

※満65歳となる月から受給を始めた場合の年金額を100%としています。

ナギの木苑 敬老の日は開館します

ナギの木苑は通常、祝日を休館日としていますが、9月17日は敬老の日にちなんで開館します。

日時 9月17日(月)

午前9時～午後7時(浴場利用は午前10時～午後6時30分)

場所 老人福祉センターナギの木苑(下白水104-13)

※施設利用には、入場料が必要です。

問い合わせ先 ナギの木苑

☎(595)0513 (FAX兼用)

長年の社会貢献に感謝

「高齢者祝金」を贈呈します

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

高 齢者の皆さんの長年の社会貢献に感謝し、市よりお祝い金を贈呈します。配布の開始は9月中旬以降を予定しています。

対象・贈呈金額

▽80歳～99歳の人(大正2年4月1日～昭和8年3月31日生まれの人)

5000円

※各自治会を通じて贈呈します。

▽100歳以上の人(大正2年3月

31日以前生まれの人)

2万円

※市から直接贈呈します。

9月18日 温水プールを休館します

電気工事のため、温水プールを1日休館します。

ご協力をお願いします。

期日 9月18日(火)

問い合わせ先

▷スポーツ課

☎(571)3234 FAX(585)1634

▷ザオパ九州(温水プール指定管理者)

☎(915)3500 FAX(915)1005

9月の日程をお知らせします

出前トーク「市長と語る」

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 FAX(584)1145

よ りよい春日のまちづく
りを目指すため、市の
状況を分かりやすく説明する
とともに、市長が直接、市民の
皆さんとさまざまな視点から
意見交換します。

誰でも自由に参加できま

す。気軽に参加してください。

日時・場所

▽9月26日(水)

午後7時30分～9時

春日原南公民館

▽9月27日(木)

午後7時～8時30分

平田台公民館

意見を募集します

(仮称)総合スポーツセンター施設整備基本設計(案)

行政管理課 新市民スポーツセンター建設準備担当 ☎(584)1111 FAX(584)1145

平 成27年度の開館を目指し、現在、新
体育館の設計を進めています。
よりよい体育館にしていくため、基本
設計(案)を公表し、皆さんの意見を募集
します。

対象 市民、市内に通勤・通学する人、ス
ポーツセンターを利用する市外の
人

公表・意見提出期間 9月3日(月)～18日
(火)(必着)

公表場所 情報公開コーナー(市役所2
階)、行政管理課窓口(市役所5
階)、スポーツ課窓口(大谷6-28
勤労青少年ホーム内)、市ウェブサ
イト

意見提出方法 ファックス、郵便、Eメー
ルのいずれかで、意見書(任意の様
式で可)に住所または通勤・通学
先、氏名または団体名、連絡先を明
記して送る(窓口提出も可)

※意見書の様式は、提出先窓口か市ウエ
ブサイトで入手できます。
なお、提出された意見は設計における
検討材料とし、後日、原案への反映状況
を公表する予定です。

提出先

▽行政管理課新市民スポーツセンター建
設準備担当(〒816-8501春日市役
所)

▽スポーツ課スポーツ担当(〒816-08
3-1大谷6-28)

✉kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

保育士(臨時)

こども未来課 保育所担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

市

立保育所で保育に関する業務に当たる臨時職員を募集します。

業務内容 保育に関する業務

対象 保育士証を有する人

任用期間 平成24年10月1日

～平成25年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜

日)

勤務時間 原則として午前8

時30分～午後5時(途

中45分の休憩あり)

勤務場所 市立保育所(昇町、

須玖保育所)

報酬 日額6600円(有給

休暇・社会保険あり、賞

与・交通費支給なし)

募集人員 若干名

応募方法 9月14日(金)(必着)

までに、履歴書と保育

士証の写しを提出する

(郵送可)

※10月以降も随時募集します

ので、問い合わせてください

い。

応募先 こども未来課保育所

担当(〒816-8501

春日市役所)

出店しませんか

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

友

達や家族と一緒に家庭に眠る不用品を持ち寄り、必要な人に安価で譲ることで、環境にやさしいリユース(再利用)の輪に参加しませんか。

なお、食品や手作り品、仕入れたもの、生き物(植物を含む)、その場で動作確認

ができない家電製品などは出品できません。

対象 市内に居住する20歳以上の人、ま

たはその人を含むグループ

※業者は出店できません。

日時 10月28日(日)

午前9時～午後2時

場所 市役所市民駐車場

出店区画 2m×2m

出店料 1000円

定員 110組

※応募多数の場合は、初出店の人を優先

して抽選します。

なお、出店方法などに関する事前説明

会を10月7日(日)の午後2時から行いま

す。出店者は必ず参加してください。

申込方法 9月21日(金)(当日消印有効)ま

でに、ハガキに「ガレージセール出

店希望」、郵便番号、住所(マンション

名も)、氏名(ふりがな)、生年月

日、電話番号(平日の午前9時～午

後5時に連絡が取れるもの)を書

いて送る

申込先 ごみ減量推進課(〒816-85

01春日市役所内)

取り除いてから出してください

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

先

日、大量のタバコの吸殻が入った複数の空きカンが「びん・カン」の袋で出されていました。

びん・カンは、春日大野城リサイクルプラザに集められた後に選別処理

されますが、吸殻などの異物が入ったものはそのままではリサイクルで

きません。

異物の入ったびん・カンは、選別ラ

インから取り除き、中に入った異物

を取り出したり、中を洗い流したり

する必要があります、非常に手間がかか

ります。

また、びんにジャムや果物などが

入っている場合も、中身が腐敗して

悪臭を放ったり、機械上に中身が飛

び散ったりするなど、分別作業が妨

げられてしまいます。

リサイクルを推進するためにも、

ごみは正しく分別し、異物を入れな

いように、ご協力をお願いします。



下水道について知っていますか

9月10日は下水道の日

下水道課 庶務担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

■使用料金表(2カ月分・税込)

基本使用料(※1) 1470円		
汚水量による区分	使用料/㎡	
累進 使用料 (※2)	1~20㎡	56円70銭
	21~40㎡	172円20銭
	41~60㎡	204円75銭
	61~80㎡	214円20銭
	81~100㎡	260円40銭
	101~200㎡	271円95銭
	201~1000㎡	323円40銭
1001㎡以上	336円	

※1 汚水量が0㎡の場合も掛かります。

※2 汚水量により単価が変わります。

下水道使用料の例(48㎡の場合)

内訳

- ▷(1~20㎡)20㎡×56.7円=1134円
- ▷(21~40㎡)20㎡×172.2円=3444円
- ▷(41~60㎡)8㎡×204.75円=1638円
- ▷基本使用料 1470円

合計 7686円

使用料 7680円(10円未満切り捨て)

9月10日の「下水道の日」にちなみ、下水道使用料について説明します。

下水道使用料は、利用者の皆さんに下水道の維持補修や下水の浄化などに必要な経費を、汚水量に応じて、2カ月ごとに請求します(左の使用料金表により算出後、10円未満切り捨て)。

上水道のみを利用している人は、上水道を使った量が汚水量となります。

井戸のみを利用している人で、メーターを設置している場合はその計測水量によって算定し、メーターを設置していない場合は居住者数によって汚水量を算定します。

上水道と井戸を併用利用している人で、井戸使用量が居住者数によって算定

される場合は、井戸のみの汚水量の2分の1で算定され、上水道使用量との合計が汚水量となります。

現在、井戸を利用している人で、まだ届け出を行っていない人や新しく井戸の利用を始める人は、市下水道課まで連絡してください。

井戸の居住者数での算定(1期(2カ月)当たり)

- ▽1人世帯 20㎡
- ▽2人世帯 32㎡
- ▽3人世帯 40㎡
- ▽4人以上世帯 48㎡

※上水道利用者の世帯人数毎の平均使用量を根拠としています。

☆「白水大池公園星の館」開館情報☆

夏の星座と秋の星座を楽しもう

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。

期日	時間	内容
8月31日(金)~9月2日(日)	午後7時30分~9時30分	夏の三大角を見よう
7日(金)~9日(日)		二重星を見よう
14日(金)~15日(土)		
16日(日)	午後7時~9時	弓張り月を見よう
21日(金)~23日(日)		名月を見よう
28日(金)~30日(日)		

開館日 金~日曜日

開館時間 午後2時~9時30分(9月16日以降は午後9時まで)

※左記以外の天体観測も行えます。昼間は太陽などが観察できます。また、市ウェブサイトでは、毎月発行している「ほしそら新聞」や工作教室などのイベント情報を見ることができます。

問い合わせ先 白水大池公園星の館

☎(558)9099 FAX(558)9023

「かすが一箱古本市」出店者募集

社会教育課 図書館担当 ☎(584)4646 ㊟(584)3900



△昨年の古本市の様子

1 人段ボール箱1箱で参加する古本のフリーマーケット。あなたならではの本を出品して、一日本屋さんになりませんか。参加は無料です。

対象 営利を目的としない個人または団体（専門業者の参加は不可）

※当日の店番は各自で行ってください。なお、18歳未満の人は、必ず保護者が同伴してください。

日時 11月4日(日)
午前10時～午後3時

場所 ふれあい文化センター前庭(大谷6-24)

出品物の規格 おおむね43cm×37cm×34cm程度の大きさの段ボール箱1箱分(補充分としてもう1箱分は持参可)

募集人数 30人(申込先着順)

募集期間 9月1日(土)～10月21日(日)午後5時

申込方法 参加申込用紙をファックスで送るか直接持参する

※参加申込用紙は募集期間中、市民図書館に置いてあります。また、市民図書館ウェブサイトからも入手できます。

申込先 社会教育課図書館担当(大谷6-24)

未来にホン気!



市民図書館から

こんな本もありますよ～心の安らぎを求めて～

問い合わせ先 市民図書館(大谷6-24)
☎(584)4646 ㊟(584)3900

気持ちが沈み、生きていくのがつらく感じることはありませんか。そんな時は、どうぞ図書館に来てください。図書館は本や人との出会いの場です。ここでは、小さな子どもからお年寄りまで、それぞれ思い思いの時間を過ごしています。あなたの悩みを解決するヒントやほっとするような「居場所」が見つかるかもしれません。

※9月15日(土)に「命やすらぐ図書館を求めて」と題した講演会を行います。詳しくは市民図書館ウェブサイトをご覧ください。

『月人石』

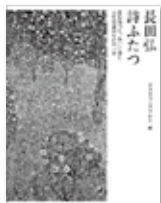
いぬいち え 乾 千恵 / 書、
たにがわしゅんたろう かわしまとしお 谷川俊太郎 / 文、川島敏生 / 写真
福音館書店 JE【棚5】



「扉」「猫」「風」「音」。書家の息づかいまで聞こえてきそうな文字とそれに並ぶ美しい写真。そこに詩が加わり、声に出して読んでみると、自然と五感が解き放たれて心が軽くなるのを感じます。子どもを対象に出版された本の中には、このように大人の心に深く響く本があります。

『詩 ふたつ』

おさだ ひろし 長田 弘 / 著 グスタフ・クリムト / 画
クレヨンハウス 911.5オサ【棚45】



「花を持って、会いにゆく」「人生は夢のなかの一日」という2篇の詩とクリムトの花々と樹木を描いた風景画が対になった詩画集。大切な人との別れは誰にでも訪れるもの。著者は最愛の妻を亡くしました。「死」の悲しみを癒やし、大切な人との「絆」について静かに語りかけます。

『こんな日もあるさ 23のコラム・ノンフィクション』

うえはら たかし 上原 隆 / 著
文藝春秋 916ウエ【棚46】



自分の居場所を探すサラリーマン、交通事故で息子を亡くした父親、「婚活」に翻弄される男女など無名の人々の物語に耳を傾けて描いたコラム・ノンフィクション。つらい話が多いのに不思議と読後感は暖かく、「こんな日もあるさ」と明日も何とか頑張ろうという気持ちになります。

9月のおはなし会

絵本やわらべうたと一緒に楽しみませんか。

☆ひよこのへや(0歳から) 5日(水)、19日(水)
☆こりすのへや(1歳から) 12日(水)、26日(水)
時間 午前11時～11時30分
場所 ふれあい文化センター旧館集會室

◎うさぎのへや(3歳から) 8日(土)、22日(土)
◎らいおんのへや(小学生) 1日(土)、15日(土)
時間 午後3時～3時30分
場所 市民図書館おはなしコーナー



子どもたちを守れ！

春日市安全安心まちづくりふれあい教室

7月10日、春日東小学校で安全安心まちづくりふれあい教室を行いました。

これは、春日市の将来を担う子どもたちが地域の見守りをしている警察官やボランティアとじかに接することで、防犯意識を高め、子どもの健全育成を図ることを目的としたものです。

この日は、児童と交番の警察官が、不審者への対処方法や110番の使い方などについて寸劇で分かりやすく説明。その後、警察音楽隊による演奏もあり、児童らは楽しく防犯について学びました。ふれあい教室終了後には、児童たちが見送る中、白バイ・パトカー・青パトによるパトロール出発式も行いました。

水を大切に

福岡都市圏「水」キャンペーン2012

毎日何気なく使用している水の大切さをあらためて考え、福岡都市圏の水事情や節水の取り組みを理解してもらおうと、8月1日、西鉄春日原駅前とJR春日駅前で街頭啓発を行いました。

春日市を含む福岡都市圏は地理的に水資源に恵まれないため、使用する水の約3分の1は筑後川の水に頼っており、渇水による水不足を避けるためにも、日頃からの節水が大切です。

この日は市長をはじめ、春日那珂川水道企業団職員や市職員がチラシや有明海で育ったのりを配布。出勤途中の市民の皆さんに、水の大切さを呼び掛けました。



小倉第一ジュニアホークス

第30回九州小学生ソフトボール大会出場

6月30日・7月1日に行われた「第30回九州小学生ソフトボール大会」の福岡県大会で、春日市スポーツ少年団所属の「小倉第一ジュニアホークス」がベスト8となり、7月28日に佐賀県で行われた九州大会に出場しました。

九州大会出場前の7月26日、大会の出場報告のために市役所を訪れた同チームの主将阿部希海さん(白水小6年)による大会への意気込みを受けて、市長は選手たちを激励しました。

同チームは得意の守備の強さを生かしたプレーで試合を展開。健闘の結果、九州大会でベスト8という成績を収めました。

パキスタン・韓国の小学生と

春日野小で国際交流花盛り

7月下旬、パキスタンと韓国の小学生が、相次いで春日野小学校を訪れました。

「アジア太平洋子ども会議」の一環とし、アジア各国の小学生8人が市内でホームステイしながら7月18日～20日の3日間、市内の小学校に通いました。

このうち、春日野小学校に通ったのはスレイマン・モハメドさん(パキスタン・11歳)。一緒に授業を受けた5年2組では、「スーマン」とあだ名で呼ばれ、休み時間には大好きなサッカーで遊ぶなどすっかり打ち解けた様子です。一方、冷房の効いた教室には「寒い」と閉口。また、お楽しみの給食では、宗教上の理由で献立の半分が食べられないこともありましたが、受け入れた子どもたちは、日頃ふれる機会のない異文化を体験でき、良い経験になったようです。

◁給食を食べる「スーマン」と5年2組の子どもたち



「福岡県青少年赤十字国際交流事業」で春日野小学校を訪問したのは釜山の青少年赤十字の児童7人(小学4～6年)。これは日本赤十字社福岡県支部と大韓赤十字社釜山広域市支社が、国際理解と親善を目的に平成13年から実施しているものです。

▷表敬訪問をする釜山の青少年赤十字のメンバーと引率指導者たち



児童らは、7月19日から市内で2泊のホームステイを行い、20日には同小学校と春日市役所を訪問。小学校では全校生徒による歓迎会が行われ、韓国の子どもたちは縦笛の演奏や英語のスピーチを行うなど、交流を深めました。その後もホームステイ先の児童がいるクラスに分かれて、体験授業を受けたり給食と一緒に食べたりと楽しく過ごしました。

バランスの取れた豊かな給食の提供を目指して

春日市学校給食料理コンクール

7月27日、ふれあい文化センター料理講習室で、「春日市学校給食料理コンクール」を行いました。

これは学校給食の献立の充実と多様化を図り、食育の推進に役立てようと思ったもので、市立全12小学校の栄養教諭や栄養職員と調理員のチームが参加。「かむことを意識した献立」または「地場産物および地域に関連した献立」をテーマに、事前に各校の児童の意見を取り入れた献立を作成し、コンクール当日に調理を行いました。調理時間は40分以内。参加者は調理開始の合図に、まずは丁寧に手を洗い、チーム内で声を掛け合いながら手際よく調理を行っていました。

結果は春日原小学校が1位となりましたが、どのチームも「児童においしく栄養満点の食事を食べてもらいたい」という強い思いは共通していました。

審査結果

▷1位 春日原小学校 ▷2位 天神山小学校 ▷3位 日の出小学校

◁春日原小学校の献立(ツナとトマトの混ぜごはん、牛乳、エビのピーコロ、ブロッコリーサラダ、キウイと桃のゼリー)



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



春日市民謡連盟 合同発表会

春日市民謡連盟所属9団体による発表会です。心のふるさと、民謡にふれてみませんか。皆さんの来場をお待ちしています。

入場は無料です。

日時 9月9日(日)
午前9時30分～午後4時

場所 ふれあい文化センター旧館

出演団体 サンホール(大谷6-24)
秀位会、朝雲会、はくすい会、秀民権会、最上会、山田会、ゆぎの会、若葉会、民俗楽楽響

問い合わせ先 稲田 いなだ
☎090(1347)7530
FAX(585)5251



おひさま生きがいクラブ 参加者募集

笑顔が多い生活は、心と身体を元気にしてくれます。おひさま生きがいクラブは、認知症を予防し、気持ちを若々しく持って生活できるようにするための教室です。

対象 虚弱傾向が気になる人のうち、次の項目に1つ以上当てはまる65歳以上の人(介護認定を受けている人を除く)

- ▽外出は週1回以下である
- ▽周囲の人から物忘れが多くなったと言われる
- ▽不安を感じることが多く生活を楽しめなくなった
- ▽気持ちが落ち込むことが多い

日時 10月12日(金)～平成25年3月22日(金)の毎週金曜日(計21回)

場所 午前10時～正午
いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 無料(食事代などは実費)
※教室参加の可否は、事前の保健師による面接を受け決定します。また、自分で来所できない人(市が認めた人のみ)は、送迎バスの利用ができます(片道100円)。

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当
☎(501)1134
FAX(501)0051

認知症予防 脳の若返りセミナー

認知症を予防するために、頭と体の活性化を行うためのセミナーです。実技を中心に、楽しく学べます。

参加は無料です。

対象 市内に居住する65歳以上の

期日・内容

▽9月19日(水)
脳の機能を鍛える方法

▽9月26日(水)
脳の血流を増加させるための運動

時間 午後1時～3時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

定員 50人(申込先着順)
※2回とも参加できる人を優先します。

申込方法 9月3日(月)以降に電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134
FAX(501)0051

白水大池公園コースを歩こう 健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしませんか。体力に合わせて7kmと4・5kmの2コースから選べます。

参加は無料で、予約も不要です。

なお、気温や湿度が高く熱中症の危険がある場合は、室内でストレッチ体操などを行います。

日時 9月19日(水)(小雨決行)

午前9時15分～11時30分
(受付:午前9時～)

集合場所 いきいきプラザ2階口
ビー(昇町1-120)

※タオル・水筒・帽子を持って、歩きやすい服装、運動靴で参加してください。

問い合わせ先 健康課保健指導担当
☎(501)1134
FAX(501)0051

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病や子どもの食事など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

日時 9月11日(火)・24日(月)

午後1時30分～4時30分
(1時間程度)

※前日までに予約をしてください。

場所 いきいきプラザ会議室(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康課保健指導担当
☎(501)1134
FAX(501)0051

わくわくシニア 「ダーツ体験」

わくわくシニア(ダーツ部会)による、高齢者の健康づくりの一環としてのダーツ体験会です。

参加は無料です。

対象 60歳以上の人

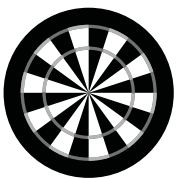
日時 9月22日(土)

午前9時30分～11時30分
ふれあい文化センター旧館
大会議室(大谷6-24)

定員 70人

申込方法 9月15日(土)までに電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 太田 におた
☎090(1966)5294
FAX(775)9173
Email: tinyohita@csf.ne.jp



10月開始 高齢者のための運動教室

高齢者を対象とした介護予防のための運動教室です。自分の体力に合った教室を選んで、楽しく無理なく運動を始めませんか。

○転ばん塾

対象 65歳以上で、15分以上の歩行がづらいなど虚弱傾向にある人
※事前に面接があります。心身状況などにより、必要に応じて送迎バスが利用できます。

日時 10月4日(木)～12月27日(木)の木曜日
定員 10人(申込先着順)
午前10時～正午

○古希元気塾

対象 70歳以上で、ひざ痛などがあり体力低下が気になる人
日時 10月5日(金)～12月21日(金)の金曜日
午前10時～11時30分

○七〇元気塾

対象 70歳以上で、ひざ痛などがあり体力低下が気になる人
日時 10月3日(水)～12月26日(水)の水曜日
午後1時30分～3時

定員 25人(申込先着順)
○にこにこスタジオ

対象 65歳以上で元気な人
日時 10月1日(月)～12月17日(月)の木曜日
午前10時～11時30分

○いきいきスタジオ

対象 65歳以上で元気な人
日時 10月3日(水)～12月26日(水)の水曜日
午前10時～11時30分

定員 30人(申込先着順)
場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

利用料 1回250円(転ばん塾は1回200円)

申込方法 9月3日(月)～18日(火)に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 転ばん塾(随時受付)
健康課介護予防担当

電話 (501)1134

▽転ばん塾以外
いきいきルーム

電話 (501)1162

いきいきルーム 10月開始の運動教室

いきいきルームで、無理なく楽しく運動を始めるための運動教室(全10回)です。

対象 20歳以上の市民
場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

日時 10月1日(月)～12月10日(月)
○リラックス気功

定員 25人(申込先着順)
日時 10月1日(月)～12月10日(月)の木曜日
午後2時～3時

○リズムミックス

定員 40人(申込先着順)
日時 10月2日(火)～12月11日(火)の木曜日

○ヨーガ

定員 25人(申込先着順)
日時 10月4日(木)～12月13日(木)の木曜日

○木曜ピラティス

定員 25人(申込先着順)
日時 10月5日(金)～12月14日(金)の金曜日

○金曜ピラティス

定員 25人(申込先着順)
日時 10月10日(水)～12月19日(水)の水曜日

利用料 1回350円
※同ルームの会員でない人は、事前に会員登録手続きが必要です。

申込方法 9月7日(金)～18日(火)に

電話で申し込む



第36回春日奴国あんどん祭り ボランティア募集

10月27日(土)・28日(日)に春日公園で開催する春日奴国あんどん祭りのボランティアを募集します。祭りの企画や準備、当日の運営に参加して、一緒に祭りを盛り上げていきませんか。

個人や団体、企業を問わず、広く市民の皆さんのご協力をお願いします。

業務内容

- ▷事前準備(企画の手伝い、あんどん作りなど)
- ▷祭り前日・当日(会場準備、受付案内、迷子・拾得物対応、交通整理、会場内の案内誘導、あんどんの設置・管理、ごみ対策など)
- ▷祭りの後(後片付け、使用施設などの清掃、資器材などの撤収など)

※企業のトラック(運転手付き)などの提供もお願いします。

問い合わせ先 春日市民祭り振興会(伯玄町2-24春日市商工会館内)

☎(581)1407 FAX(575)0702

🌐 <http://www.andonmatsuri.com/>

電話で申し込む

※新規申込者を優先します。

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162
FAX(501)0051



高校・大学就学のための
奨学金・貸付金勉強会

市母子寡婦福祉会と社会福祉協

議会による、奨学金と貸付金の勉強会を行います。
参加希望者は、直接会場に来てください。

日時 9月15日(土)
午後7時30分～9時

場所 社会福祉センター2階(昇町3-101)

問い合わせ先

▽白水大池公園虹の売店
☎(596)9925(FAX兼用)

▽社会福祉協議会
☎(581)7225

FAX(581)7258

県母子家庭等就業・自立支援センター
パソコン中級講習会

母子家庭の母または専業主婦で、求職や転職を希望している人のための講習会です。

内容 パソコン中級(ワード・エクセル・パワーポイント)

期間 10月11日(木)～31日(水)(平日の12日間)

時間 午前9時～正午

場所 クローバープラザ4階O A
ルーム(原町3-1-7)

受講料 無料(テキスト代2415円程度自己負担)

定員 20人

※申込多数の場合は書類選考し、応募数半数以下の場合中止します。

託児 1歳～未就学児、要予約

申込方法 9月24日(月)(必着)までに所定の申込書を郵送またはファックスで送る

※申込書は、市こども未来課(市役所2階)、同センター窓口、福岡県母子寡婦福祉連合会のウェブ

サイト(<http://fukuokaken-boenjd>)で入手してください。

申込・問い合わせ先 母子家庭等就業・自立支援センター(〒816-0804 原町3-1-1)

7クローバープラザ受け箱(11号)

☎(584)3931

☎(584)3923

母子寡婦福祉会
母子家庭の親のバスハイク

市母子寡婦福祉会は、仕事と子育てに頑張っている(頑張った)母親を対象に、バスハイクを行います。

対象 母子家庭で、末子が中学生以上の母

※母のみの参加なので、子どもの安全を確保した上で参加してください。

期日 9月16日(日)

集合場所・時間

▽社会福祉センター(昇町1-1-01)

午前9時30分

▽春日市役所

午前9時45分

帰着場所・時間

▽社会福祉センター

午後4時30分

行き先 福岡市民防災センター(福岡市早良区)

参加費 1500円(昼食代、利用料込み)

※会員は1000円で参加できます。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月1日(土)以降に電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 白水大池公園虹の売店

☎(596)9925(☎兼用)

筑紫保健福祉環境事務所
保健福祉講座

○思春期精神保健福祉講座

子どものひきこもりに悩む家族を対象とした講座です。参加は無料です。

日時 9月13日(木)

午後3時～5時(受付:午後2時30分)

内容

▽講演 「ご家族に贈るメッセージ」

講師 中澤武志さん(聖ルチア病院医師)

▽交流会

定員 50人(申込先着順)

申込期限 9月10日(月)

○アルコール問題研修会

福岡県は、飲酒運転による事故件数が全国でも高い水準で推移しています。

アルコールが及ぼす社会的・身体的影響について学びませんか。

日時 9月21日(金)

午後2時～3時30分(受付:午後1時30分)

講演 「知っていますか?アルコールのこととお酒と上手につきあうために」

講師 武藤岳夫さん(国立病院機構肥前精神医療センター医師)

定員 50人(申込先着順)

○精神保健福祉家族講座

精神障がい者の家族や一般市民を対象とした講座です。参加は無料です。

日時 9月25日(火)

午後2時～4時(受付:午後1時30分)

講演

自分らしい生活を送るために!「訪問看護サビ

ス提供の現状から地域生活支援を考える」

講師 熊谷紀子さん(福岡プライマリケア訪問看護ステーション看護師)

定員 50人(申込先着順)

申込期限 9月21日(金)

場所 筑紫総合庁舎大会議室(大野城市白木原3-1-25)

※駐車場が少ないため、公共交通機関を利用してください。

申込方法 申込期限までに電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同事務所健康増進課精神保健係

☎(513)5585

☎(513)5598

福岡いのちの電話

ボランティア養成講座

現在200人の相談員が24時間年中無休体制で1日55件ほどの相談に応じています。

自殺者が年間3万人を下らない

という深刻な社会状況の中にあつて、「いのちの電話」の存在と役割が注目されていますが、ボランティア希望者が減っています。

熱意のある人は、ぜひ応募してください。

対象 23～66歳の人

ボランティアの内容

▽相談ボランティア

▽事業ボランティア

募集期間 9月21日(金)まで

講座期間

▽講座

10月17日(水)～平成25年8月7日(水)

▽実習

平成25年8月～平成26年8月

場所 九州キリスト教会館(中央区舞鶴2-1-7)

受講料 2万円(その他2回の宿泊研修の実費負担あり)

応募方法 9月21日(金)(必着)までに、申込書、応募の動機(自筆800字程度)、自らの生い立ち・成長の歴史(2000～4000字)、友人(知人)による応募者の人物紹介(400字程度)を提出する

※事業ボランティアは申込書と応募の動機のみ提出してください。

申込・問い合わせ先 福岡いのちの電話事務局(九州キリスト教会館内)

☎(713)4343(☎兼用)

春日子介護を考える家族の会
介護者のための日帰り旅行

市内に住む介護者の皆さん、日
帰り旅行で日頃の介護の疲れを癒
しましょう。

日時 9月20日(木)

午前10時～午後3時30分

集合時間 午前9時45分

集合場所 社会福祉協議会(昇町
3-1-01)

行き先 大岳荘志賀島

参加費 2500円(当日集金)

申込方法 9月13日(木)までに電話
で申し込む

申込・問い合わせ先 同会 服部
(582)5798(☎兼用)

発達障がい者などのための
ビジネススマナー講座

発達障がいのある人などに対し
て、就労が順調に行われ、さらに
継続して働き続けられるよう基本
的な力を身に付けることを目的
に、ビジネススマナー講座を行いま
す。

対象 発達障がいのある、または
疑いのある小学4年生～30
歳の人とその保護者

期日 11月～平成25年1月のうち
計10回

※コースによって受講日が異なり
ます。

時間 午後6時～8時(一部、午後

1時～3時)

場所 クロアバープラザ(原町
3-1-17)

受講料 1万円(計10回分)

定員

▽小学4年生～中学生 5人

▽高校生～30歳の人 5人

▽受講者の保護者 10人

申込期限 9月15日(土)

※詳しくは問い合わせしてくださ
い。

申込・問い合わせ先 NPO法人
発達障がい者就労支援「ゆ
あしっぶ」 桑原

☎090(5084)1722

☎(584)8686

✉ syuiku@gmail.com



乳幼児期の病気にについて
小児科医との座談会

横山 隆さん(横山小児科医院医
師)が、就学前の子どもを持つ保護
者を対象に、乳幼児期にかかりや
すい病気について話します。

質問の時間もありますので、普
段聞けない子どもの病気に関する
疑問を解消しませんか。

託児はありませんが、子どもと
一緒に参加も可能です。

日時 9月20日(木)

午前10時～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2

120)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 9月3日(月)以降に電
話ファックス、Eメールの
いずれかで住所、氏名、電話
番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援
センター

☎(584)1010

☎(584)7739

✉ kosodate@city.kasuga.fuku
oka.jp

ママ♡さぼーと

お母さんのためのホッとたいむ講座

平成24年度春日市市民公益活動
事業助成制度の対象事業です。
参加者を募集します。

対象 連続して参加できる親子
(5カ月～未就園児)と妊婦

期日・内容

▽9月11日(火)

「笑」ヨガ・落語

▽10月9日(火)

「体」ヒーリング

▽11月13日(火)

「遊」おもちゃ作り

▽12月11日(火)

「食」講話と実習

▽平成25年1月15日(火)

「美」カラー講座

▽平成25年2月12日(火)

「愛」わらべうた・絵本の読み聞
かせ

時間 午前10時～正午

場所 春日まちづくり支援セン
ター「ぶどうの庭」(須玖北
5-1-55)

参加費 各回500円(託児1人
分を含む)

※材料費の実費負担があります。
また、2人目からは託児料30
0円が必要です。

定員 20組(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月5日(水)までにファ
ックスかEメールで郵便番
号、住所、氏名、電話番号、子
どもの名前(ふりがな)・性
別・月齢を伝える

申込・問い合わせ先 ママ♡さぼ
ーと 日田

場所 春日まちづくり支援セン
ター「ぶどうの庭」(須玖北
5-1-55)

参加費 各回500円(託児1人
分を含む)

※材料費の実費負担があります。
また、2人目からは託児料30
0円が必要です。

定員 20組(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月5日(水)までにファ
ックスかEメールで郵便番
号、住所、氏名、電話番号、子
どもの名前(ふりがな)・性
別・月齢を伝える

申込・問い合わせ先 ママ♡さぼ
ーと 日田

☎(572)3577(☎兼用)

✉ mama_sapo_1995@yahoo.co.
jp

貸し出します

チャイルドシート

運転免許証記載の住所が春日
市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、
那珂川町の人を対象に、チャイル
ドシートを貸し出します。

貸出期間 10月1日(月)～平成25年
3月21日(木)

申込方法 9月7日(金)～21日(金)の
平日午前9時～午後4時に
自動車運転免許証と印鑑、
郵便ハガキ1枚、会員は交
通安全協会会員証を持参し
申し込む

※交通安全協会会員を優先し、申
し込む

申込・問い合わせ先 筑紫交通安
全協会(筑紫野市二日市南
4-8-33)

☎(924)0066

☎(924)0064

LECTURE & CHAIR
講演・講座

かすが人生楽校
公開講座

人生が楽しく、豊かになるピン
トがあります。

参加は無料で、申し込みも不要
です。手話通訳や要約筆記もあり
ます。気軽に参加してみませんか。

日時 9月20日(木)

午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター旧館

大会議室(大谷6-24)

演題 防災について

講師 陸上自衛隊第4師団

定員 150人(先着順)

託児 1人300円(9月13日(木)
までに電話で要申込)

託児申込・問い合わせ先 社会教
育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380



春日まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ

○マクロビオティック料理教室&勉強会

「自然の食べ物のすばらしさ」について学びます。

日時 9月22日(土)

午前10時～午後1時30分
※勉強会のみは午前10時～11時30分です。

料理内容 金時豆入りご飯、かぼちゃコロッケ

参加費 3000円(勉強会のみ5000円)

定員 10人(申込先着順)
持ってくるもの エプロン、三角巾、持ち帰り用容器、筆記用具、上履き

申込期限 9月18日(火)

○リスコムユニケーションワークショップ

阪神淡路大震災から生まれたワークショップ「クロスロード」(子どもから大人まで参加できるカードゲーム方式の災害対応教材)を体験します。

対象 小学4年生以上
日時 9月22日(土)

午前10時～正午
参加費 市民500円、市外1000円

定員 40人(申込先着順)

申込期限 9月20日(木)

○塩こうじ作り

塩こうじ作りと塩こうじを使った料理の試食を行います。

日時 9月25日(火)

午前10時～正午

参加費 1600円
定員 15人(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、三角巾、持ち帰り用容器、筆記用具、上履き

申込期限 9月17日(月)

○ママのための笑顔塾

自分の本音を理解したうえで相手に伝える「メッセージ」を、理論と実践で身に付けます。

日時 9月25日(火)

午前10時～正午

参加費 1000円(資料代含む)
定員 24人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、上履き

申込期限 9月22日(土)

申込方法 申込期限までに電話

ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える



場所 申込・問い合わせ先 同センター

ター「ぶどうの庭」(須玖北5-1-155)

☎(589)3388

☎(589)3399

✉ machicen@bb.csf.ne.jp

🌐 <http://www2.csf.ne.jp/~machicen>

chicen

子ども歴史クラブ
古代のものつくりを体験しよう

市内の遺跡からは、弥生時代に青銅器やガラス製品を作っていた証拠が多く見つかっており、奴国の丘歴史資料館にその遺物を展示しています。

もの作りを通して、古代人の先端技術を感じてみませんか。

低温で溶ける特殊な金属を使うので子どもでも作れます。

日時 10月6日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-1-57)

材料費

▽勾玉 50円

▽銅鐸 800円

▽鏡 350円

▽草葉文鏡 800円

▽ガラス玉 100円

▽ガラス玉 100円

定員 30人(申込先着順)

※小学校低学年は保護者同伴で参加してください。

申込方法 9月6日(木)～10月5日(金)に電話、ファックス、直接

窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

初心者や親子の参加も歓迎
やきもの作り教室

のぼり窯体験広場でやきもの作りを楽しみながら、古代の陶芸家の気分を味わってみませんか。

作った作品は窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 10月13日(土)

午前9時30分～11時30分、午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当たり200円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 9月13日(木)～10月12日(金)に電話、ファックス、直接

窓口で住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※代行人による申し込みはできません。



また、小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-1-57)

☎(501)1144

☎(573)1077

春日市民図書館
健康講座

市民図書館で健康講座を行います。今回のテーマは「人間ドックを習慣に」脳ドックを知っていますか?」です。

成人の6%が未破裂の脳動脈瘤を持っているといわれていますが、脳ドックの普及で破裂する前が見つかる人が増えています。脳卒中にならない予防法など講師が自身の体験をふまえてお話しします。

また講座に合わせて、脳卒中に関連する本を市民図書館・福岡徳洲会病院図書室から紹介します。

受講は無料で、申し込みも不要です。

日時 9月21日(金)

午後2時～3時30分

場所 ふれあい文化センター新館

講師 中研修室(大谷6-24)

小野新二さん(福岡徳洲会病院放射線科技師長)

定員 50人

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

☎(584)3900

甲種防火管理者 新規講習会

建物に出入りする人数が一定以上(共同住宅では50人、不特定多数の人が出入りする建物では30人または10人)の場合、防火管理者を選任することが消防法で義務付けられています。

この防火管理者の資格を取得するための講習会です。

日時 9月27日(木)・28日(金)

午前10時～午後5時

※遅刻や途中退席の場合は、講習修了と認めません。

場所 春日・大野城・那珂川消防本部(春日2-2-1)

受講料 5000円(テキスト代含む)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 申込書に必要事項を記入し提出する

※申込書は、同消防署窓口かウェブ上で入手してください。

申込・問い合わせ先 同消防本部 予防課指導係

☎(584)1195

☎(584)1200

春日・大野城・那珂川消防署 上級救命講習会

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)その他の応急処置を身に付ける救命講習です。

筆記・実技試験も行います。受講は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 10月28日(日)

午前9時～午後5時

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署本署救急係

☎(584)1199

☎(584)1161

赤十字救急法救急員養成講習 参加しませんか

日本赤十字社福岡県支部は、病気やけがや災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命の手当および応急手当の知識と技術を普及するために、養成講座を開催します。

対象 満15歳以上で講習に耐えられる体力があり心身共に健康な人

日時 10月19日(金)～21日(日)

午前9時～午後5時

※赤十字救急法基礎講習修了者認定証を持っている人は、初日のみ午後2時からの受講となりますので連絡してください。

場所 日本赤十字社福岡県支部
費用 1500円(教材費、保険料などの実費)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月10日(月)～28日(金)(当日消印有効)に、往復ハガキ(ファックス可)の往信裏面に受講希望会場、日程、郵便番号、住所、氏名、連絡先(必ず連絡が取れる電話番号)生年月日、性別、職業を、復信表面に自分の住所、氏名を明記し申し込む

※ファックスの場合は、返信先のファックス番号も明記してください。また、ウェブサイトから申し込むこともできます。

申込・問い合わせ先 同支部救急法講習会申込係(〒815-18503福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172

☎(521)2552

URL <http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

福岡法務局建築支局
無料法律相談

同支局と建築人権擁護委員協議会による弁護士^{ふくおか}の無料法律相談です。

日時 9月20日(木)
午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 9月11日(火)午前8時30分以降に電話で予約する

※資力基準を満たす人を対象とします。予約の際に収入などをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881

☎(922)3342

グリーンコープ出張相談 多重債務に関する相談会

「借金の返済ができない」、「ヤミ金融業者の被害にあっている」など借金で悩んでいませんか。

このような多重債務者の生活再生のため、グリーンコープ生活協同組合ふくおかは、県と共同で出張相談会を行います。

債務整理などによる問題解決の助言を行うほか、家計管理の助言・指導や生活再生中のやむを得ない臨時的出費に対する貸し付けを行い、生活再生の支援を行います。

日時 9月～平成25年3月の奇数月第3火曜日

午前10時～午後5時

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん相談室(光町1-73)

定員 1回につき3人(申込先着順)

相談時間 1人1時間30分以内
申込方法 事前に電話で予約する
申込・問い合わせ先 グリーンコープ生活協同組合ふくおか生活相談室

☎(482)7788

☎(482)7774

高齢者・障害者の 人権あんしん相談強化週間

9月10日(月)～16日(日)は全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、高齢者や障がい者に関する人権問題についての相談を、電話で受け付けます。

生活上の心配ごと、家庭内や近隣でのトラブル、嫌がらせや虐待など、どんなささいなことでも構いません。ひとりで悩まずに、まずは電話してください。

人権擁護委員と法務局職員が、無料で相談に応じます。

相談日時

▽9月10日(月)～14日(金)

午前8時30分～午後7時

▽9月15日(土)～16日(日)

午前10時～午後5時

相談電話番号

☎0570(003)110

問い合わせ先 福岡法務局人権擁護部

☎(832)4311

☎(832)4323



消費生活通信

「足場を貸して」を口実に 屋根工事を勧誘

○相談事例

「隣の家の工事をするので足場を借りたい」と業者が来た。家の屋根に上がり、「古い」「雨漏りがする」と屋根工事を勧誘された。

初めは断ったが、「瓦を留めている土が流れて家が壊れる」など1時間近くつこく言われ、病院に行く予定で時間も気になったので、工事合計23万円の書類に署名した。

後で、隣は工事の勧誘を断っており、「足場を借りたい」はうそであることが判明した。

○ひとこと助言

「隣の屋根工事のために足場を借りたい」と相手の善意を利用して勧誘のきっかけをつくり、「屋根が傷んでいる」「雨漏りがする」などと不安にさせ、契約をさせる手口です。突然の訪問者には警戒し、身分証の提示を求めましょう。

また、本当に必要な工事かをよく考え、もし希望するなら複数の業者に見積もりをとったり、家族に相談したりしてから決めましょう。



困ったときは 消費生活センターへ

☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分、
午後1時～4時
場所 市消費生活センター(光町1-73)

職場のパワハラ、セクハラ 集中相談会

増加している職場のパワハラ、セクハラなどの問題に対して、労働者、使用者を問わず電話や面談で相談に応じます。

秘密は厳守しますので、一人で悩まず、まずは相談してください。

相談は無料で、予約も不要です。

日時 9月19日(水)・20日(木)
午前9時～午後8時
※19日(水)の午後3時から7時まで
は弁護士による相談も行います。

場所 福岡労働者支援事務所(福岡市中央区赤坂1-8-8 福岡県福岡西総合庁舎5階)

電話相談・問い合わせ先 同事務所

☎(735)6149
☎(712)0497

多重債務者の生活再生に向けて 生活再生相談・心の健康相談

自殺予防週間にちなみ、グリーンコープ生協ふくおかは、お金の問題で困っている人に対して生活再生相談と心の健康相談を実施し

ます。相談は、本人はもちろん身近な人でもできます。

相談は無料です。

日時 9月14日(金)
午前10時～午後4時(正午～午後1時は除く)

相談内容

▽心の健康相談(保健師・精神保健福祉士などが対応)

▽借金解決のための法律相談(弁護士が対応)

▽生活再生(貸付・家計)相談(グリーンコープ生活再生相談員対応)

申込方法 事前に相談室に電話で

予約する(月～土曜)午前9時30分～午後6時)
場所・申込先 福岡相談室(福岡市博多区博多駅前1-5-1 カニープレイス博多7階)

☎(482)7788
問い合わせ先 県健康増進課この健康づくり推進室

☎(643)3265
☎(643)3271

違法年金担保金融・質屋 110番無料相談

違法な年金担保貸付や多重債務に関して、司法書士が無料で電話または面談での相談に応じます。

日時 9月8日(土)
午前10時～午後4時

相談電話番号
☎(724)9505

面談場所 県司法書士会館(福岡市中央区舞鶴3-2-23)

※面談は事前予約が必要です。
予約・問い合わせ先 県青年司法書士協議会

☎(406)8670
☎(406)8671



戦没者遺児による 慰霊友好親善事業参加者募集

先の大戦で父などを亡くした戦

没者の遺児を対象に、父などの戦没した旧戦域を訪れ慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的とした事業を行います。

○トラック諸島

期間 10月27日(土)～11月3日(土)
(7泊8日)

定員 20人

申込期限 9月13日(木)

○パラオ諸島

期間 10月27日(土)～11月3日(土)
(7泊8日)

定員 20人

申込期限 9月13日(木)

○ソロモン諸島

期間 11月3日(土)～10日(土)
(7泊8日)

定員 20人

申込期限 9月19日(水)

○フィリピン(1次)

期間 11月14日(水)～21日(水)
(7泊8日)

定員 120人

申込期限 9月28日(金)

参加費 9万円

申込・問い合わせ先 一般財団法人福岡県遺族連合会

☎(761)0012

☎(781)2056



家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」参加者募集

福岡都市圏広域行政事業組合は、流域連携基金交流推進事業の一環として、水源地域である日田市前津江町で、森林保全体験（枝打ち作業）や釈迦岳トレッキングなどを行うとともに、「大山ダム」を見学し、筑後川の恩恵や自然を守る大切さを理解してもらうために『家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」』に参加する人を募集します。

対象 福岡都市圏住民の小学生を含む家族（グループ）で森林保全体験や登山ができる人
※他家族と同宿の場合があります。

日時 9月29日（土）～30日（日）（1泊2日）

集合解散場所 福岡市役所
宿泊場所 椿ヶ鼻ハイランドパーク（日田市前津江町）

事業内容 大山ダムの見学、水源地の保全活動（枝打ち作業）、釈迦岳、御前岳トレッキング、地元食材を使った料理

参加費 1人2000円（施設使用料、食事代、傷害保険料など）

定員 30人（申込多数の場合抽選）
申込方法 9月11日（火）（必着）までにハガキ、ファックス、Eメールのいずれかで申込者全

員分の郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号（緊急連絡先）を送る

申込・問い合わせ先 同組合事務局

「家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」」係（〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所内）
☎（733）50004
☎（733）50005
✉ fkg9840@hb.townweb.ne.jp

平成25年度 福岡県農業大学校学生募集

○養成科

次代の農業を担う、農業経営者や農業技術指導者を養成します。

募集コース 野菜、花き、果樹、水田経営、畜産、総合

修業年限 2年

定員 50人（推薦含む）

▽推薦（総合コース除く）

応募期間 9月14日（金）～28日（金）

試験日 10月22日（月）

▽一般入試

応募期間 11月16日（金）～30日（金）

試験日 12月14日（金）

○研修科

県内で、就農希望、就農して間もない、品目転換を志している人を対象に、短期間の技術習得を行います。

募集コース 野菜、花き

研修期間 6月から1年

※研修開始は4月または8月の年2回です。

定員 20人

応募期間 平成25年1月～2月中旬（予定）

面接 平成25年2月下旬

※応募方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 県農業大学校教務部（筑紫野市吉木767）

☎（925）9129
☎ http://www.fknodai.jp/

我が家の自慢の「ねい」写真大募集

県は、猫の完全室内飼養を推進しています。

完全室内飼養されている愛猫の写真を募集します。

対象 春日市・大野城市・筑紫野市・太宰府市・那珂川町に居住する次の条件をすべて満たす人

▽猫を完全に室内で飼育している

▽猫に迷子札をつけている

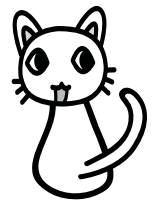
▽かかり付けの動物病院がある

写真のテーマ 「幸せな室内飼育の猫」

応募方法 9月20日（木）までに、Lサイズの写真に以下の情報

を添えて送る

▽飼い主の氏名（匿名）、ニックネーム希望の人はその旨）、住所電



話番号

▽猫の名前、性別、年齢、特技

▽避妊・去勢の有無、かかり付けの動物病院名

▽室内飼いにしている理由

▽その他、愛猫自慢など

※応募写真は10月7日（日）、だざいふ園で開催される福岡県動物愛護フェスティバルにて展示します。なお、応募写真については返却しません。また、愛護フェアなどのイベントでも使用することがあります。詳しくは問い合わせ

してください。

送付・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課生活衛生係（〒816-0943 大野城市白木原3-5-1）

☎（513）5599
☎（513）5598



平成24年度 自衛官採用試験

○看護学生

対象 高卒（見込みを含む）以上

受付期間 9月3日（月）～10月1日（日）

☎（591）7450（☎兼用）

○防衛大学校学生（推薦）

対象 高卒（見込みを含む）以上
21歳未満の人
※高等学校長の推薦書が必要です。

受付期間 9月3日（月）～5日（水）
試験日 9月29日（土）30日（日）

○防衛大学校学生（総合選抜）

対象 高卒（見込みを含む）以上
21歳未満の人
※推薦者の推薦書が2通必要です。

受付期間 9月3日（月）～5日（水）
一次試験日 9月29日（土）

○防衛大学校学生（前期）

対象 高卒（見込みを含む）以上
21歳未満の人

受付期間 9月3日（月）～10月1日（日）
一次試験日 11月10日（土）11日（日）

○防衛医科大学校学生

対象 高卒（見込みを含む）以上
21歳未満の人

受付期間 9月3日（月）～10月1日（日）
一次試験日 10月27日（土）28日（日）

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 自衛隊福岡地方協力本部福岡地区隊春日分駐所

☎（591）7450（☎兼用）



OTHER
その他

平成24年度
春日市戦没者追悼式

先の大戦における戦没者および一般戦災死没者を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念するため、春日市戦没者追悼式を献花方式で行います。
遺族には案内状を送っています。届いていない場合はご連絡してください。

日時 9月21日(金)

午前11時～(受付:午前10時～)

場所 ふれあい文化センター旧館

サンホール(大谷6-24)

※手話通訳が必要な人は、9月10日(月)までに連絡してください。

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111

☎(584)3090

新生活産業
合同会社説明会

育児や家事支援、健康づくりなど、生活スタイルや意識の変化に伴い需要が拡大している個人・家庭向けサービス(新生活産業)分野の企業による合同会社説明会です。

参加は無料で、予約も不要です。

対象 求職者、平成25年3月卒業

予定の人(高校生を除く)

日時 9月14日(金)

午後1時～5時(受付:午後4時30分)

場所 福岡ビル9階大ホール(福岡市中央区天神1-11-17)

問い合わせ先 県新生活産業就業支援事業運営事務局

☎(713)8600

☎(721)9665

ひと月にもう一回
路線バスを利用しましょう

県内全市町村と県で構成する福岡県生活交通確保対策会議は、「路線バス利用促進福岡県内一斉キャンペーン」を実施します。

皆さん、路線バスを利用して



ださい。

期間 9月8日(土)～30日(日)

問い合わせ先 県広域地域振興課

☎(643)3166

☎(643)3164

責任と愛情を持って育てて
犬猫譲渡会

一生責任と愛情を持って育ててもらえる人に命を託すため、ボランティア団体合同による犬猫譲渡会を毎月1回開催しています。当日の引き渡しはしていません。詳しくは問い合わせてください。

日時 毎月第3日曜日

正午～午後3時

場所 ドッグパーク・グリーンハート筑紫野(筑紫野市杉塚5-13-6)

問い合わせ先 ドッグパーク・グリーンハート筑紫野

☎(918)7090

総務省統計局
就業構造基本調査

同局では、全国から抽出した47万世帯の15歳以上の人を対象に、10月1日現在、仕事をしているかどうかや、就業に関する希望などについて調査します。調査結果は、国や県の雇用政策や経済政策などに必要な基礎資料となります。

調査対象となる世帯を、9月以降に統計調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 地域づくり課商工

農政担当

☎(584)1111

☎(584)1153

労働力調査を
実施しています

総務省と県は、毎月、労働力調査を実施しています。労働力調査は、我が国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。統計調査員が訪問した際には、ご協力をお願いします。

調査期間 9月～平成25年1月

調査地区 上白水3丁目の一部

問い合わせ先 県企画・地域振興

部調査統計課生活統計第一

係労働力調査担当

☎(651)1111

☎(643)3192

防犯ポイント
【No.3】



残暑も和らぎ、スポーツがしやすい季節になりました。公園まで車で行って、ジョギングを楽しんでいる姿もよく見受けられます。

しかし、その隙を狙い、車に残されたかばんなどを盗む車上狙いが多発しています。

被害防止のために、次のようなことを心掛けましょう。

注意事項

▽貴重品やかばんなどを車内に放置しない。

▽車から離れるときは窓を閉め、わずかな時間でもドアロックをする。

▽防犯対策が取られている駐車場を利用する。

▽イモビライザーなどの盗難防止装置を設置する。

問い合わせ先 地域づくり課

地域づくり担当

☎(584)1111

☎(584)1153



9月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。9月1日(土)午前10時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊚(584)7739	
1日(土)	すぐリンピック～チームでチャレランに挑戦!～ 午後1時30分～2時30分
8日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分
9日(日)	楽しいクッキング(お好み焼きパーティー) 午前10時15分～正午、10人、100円 Ⓜ
16日(日)	みんなで作る(敬老の日プレゼント作り) 午前10時15分～正午、10人、50円 Ⓜ
26日(水)	ママのホットタイム(気軽にピラティス～バランスのいい 身体づくり～) 午前10時15分～正午、10人 Ⓜ ※託児は12日(水)までに申し込み(1人500円)
30日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

けかつ 毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊚(581)5616	
8日(土)	道場やぶり(秋のピンゴゲーム) 午後2時～3時 トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上
11日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午 場所:いきいきプラザすこやかルーム
15日(土)	敬老の日のプレゼントをつくろう! 午前10時30分～正午、12人、100円 Ⓜ
27日(木)	おはなし・だいすき 8・9月生まれの日誕生会 午前11時～11時30分
29日(土)	ケンパ&ゴムとびであそぼう☆ 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
30日(日)	かんたんクッキング(たこやきパーティー) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ

ひかりまち 光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊚(501)7033	
5日(水)	ピカリンピック! 午後4時～4時40分
8日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分 場所:春日野小ときめきホール トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
11日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午 場所:いきいきプラザすこやかルーム
12日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
15日(土)	かんたんクッキング(牛乳プリン・ア・ラ・モード) 午前10時30分～正午、10人、150円 Ⓜ
16日(日)	敬老の日のプレゼント作り(めがねケース) 午前10時～正午、10人、100円 Ⓜ
19日(水)	ピカリンピック! 午後4時～4時40分
26日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
27日(木)	9月生まれのお誕生会&おはなし会 午後11時～11時30分

しろうず 白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊚(593)2801	
4日(火)	すくすく育児相談 午前10時～11時30分
11日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午 場所:いきいきプラザすこやかルーム
15日(土)	敬老の日のプレゼント製作(パワーストーンのご長寿ブ レスレット) 午前10時30分～11時30分、12人、50円 Ⓜ
16日(日)	わくわくクッキング(アイス大福) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
23日(日)	わんぱく広場(ジャンボシャボン玉) 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
29日(土)	道場やぶり(ドッチボール大会) 午後2時～3時

子育て広場	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:5日(水) ▶白水:12日(水)、13日(木) ▶光町:14日(金) ▶毛勝:14日(金)	午前11時～11時40分	今月の休館日	
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:21日(金) ▶白水:5日(水) ▶光町:4日(火) ▶毛勝:13日(木)	午前10時30分～ (1時間程度)		3日(月)、10日(月) 17日(月)、18日(火) 22日(土)、24日(月) 25日(火)
	ニコニコくらぶ (満2歳以上)	▶須玖:13日(木)、14日(金) ▶白水:6日(木)、7日(金)、26日(水)、27日(木) ▶光町:6日(木)、7日(金)、20日(木)、21日(金) ▶毛勝:5日(水)、6日(木)、19日(水)、20日(木)			

各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

法律について.....

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584)1148 第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆福岡県無料法律相談 ☎(643)3333 第1・第3金曜日/13時~16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆春日市商工会無料法律相談 ☎(581)1407 第1水曜日/13時~15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆司法書士総合相談センター無料電話相談 ☎(918)5264 金曜日/18時~20時/福岡南総合相談センター

悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて.....

- ◆春日市消費生活相談 ☎(584)1155 FAX(584)1181 月~金曜日/10時~16時/男女共同参画・消費生活センター
- ◆春日市多重債務法律相談 ☎(584)1201 FAX(584)1181 第3金曜日/13時~16時/男女共同参画・消費生活センター/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆福岡県消費生活相談 ☎(632)0999 月~金曜日:9時~16時30分/日曜日:10時~16時(電話相談のみ)/福岡県消費生活センター(福岡県吉塚合同庁舎1階)

暮らしのさまざまな問題や悩みについて.....

- ◆心配ごと相談 ☎(581)7225 水曜日/13時~16時/春日市社会福祉センター4階
- ◆職場環境、労働条件、子育て中の就職などについて.....
- ◆福岡労働者支援事務所 月~金曜日:8時30分~17時15分/水曜日:17時15分~20時(夜間電話相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149/子育て就職支援:☎(725)4034

子育て・子どもの悩みについて.....

- ◆家庭児童相談室 ☎(584)1015 FAX(584)7739 月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)

ひとり親家庭のための相談について.....

- ◆福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
 - ▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931 /月~金曜日/9時~16時
 - ▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922 第1水曜日:13時~15時/第2・4水曜日:18時30分~20時30分

児童の福祉・援助について.....

- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023 月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は夜間・休日なども受付

女性問題について.....

- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513)7335 月~金曜日/10時~17時/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584)1266 火~日曜日、第4月曜日/受付9時30分~16時(祝日を除く)金曜日は18時~20時30分も/あすばる相談室(クローバープラザ内)

人権について.....

- ◆定例人権相談 ☎(584)1111 第1火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922)2881 月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局
- ◆福岡県弁護士会子どもの権利110番 ☎(752)1331 毎週土曜日/12時30分~15時30分(電話相談)

犯罪被害者などの心のケア.....

- ◆福岡県警犯罪被害者相談電話「ミス・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分/福岡県警察

心の悩みについて.....

- ◆不安・悩み電話相談 ☎(741)4343/24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みのちの電話インターネット相談 URL:https://www.inochinodenwa-net.jp /福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みファックス相談(聴覚障がい者のための) FAX(721)4343 月~金曜日:9時~18時/土曜日:9時~13時/福岡いのちの電話
- ◆ふくおか自殺予防ホットライン ☎(592)0783 年中無休/24時間高齢者の悩みについて.....
- ◆高齢者総合相談 福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)
 - ▷一般相談/☎(584)3344 /月曜日を除く毎日/9時~16時
 - ▷法律相談/☎(584)3344 /毎週水曜日/13時~16時/要予約
 - ▷認知症相談/☎(584)3317 /火・木・金・土曜日/10時~16時
- ◆高齢者の介護や福祉などの相談
 - ▷北地域包括支援センター/月~金曜日/8時30分~17時 ☎(589)6227 FAX(589)6228
 - ▷南地域包括支援センター/月~金曜日/8時30分~17時 ☎(595)8188 FAX(595)6069

交通事故について.....

- ◆福岡県交通事故相談 ☎(622)0403 ☎(643)3168 月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆交通事故電話相談 ☎(741)2270 月~金曜日/13時~16時/福岡県弁護士会交通事故被害者サポートセンター

国行政について.....

- ◆定例行政相談 ☎(584)1111 FAX(584)1142 第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡総合行政相談所 ☎(781)7830 月~土曜日/10時~17時/岩田屋本店新館6階行政相談コーナー

県行政について.....

- ◆県民相談室 ☎(643)3333 月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡県庁内
- ◆筑紫保健福祉環境事務所(総合相談窓口) ☎(513)5610 月~金曜日/8時30分~17時15分

市の人口

7/31 現在

- ◎総人口 110,714人 (前月比+132)
- 女 56,938人
- 男 53,776人
- ◎世帯数 45,079世帯

◎増

- 転入 580人
- 出生 75人
- その他 0人

◎減

- 転出 456人
- 死亡 55人
- その他 12人

11月生まれの赤ちゃん募集

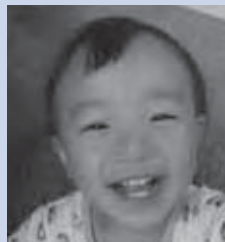
写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を書いて郵送してください。10月1日(月)当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係 〒816-18501 春日市役所 ※写真は返却できません。



いまさか ゆいこ
今坂 優衣子ちゃん(若葉台東)
平成23年9月1日生



むらかみ かなこ
村上 奏心ちゃん(白水ヶ丘)
平成21年9月1日生



かわの けいた
河野 恵汰ちゃん(昇町)
平成22年9月9日生



ありまつ かほ
有松 果穂ちゃん(紅葉ヶ丘西)
平成21年9月6日生



9月前期




今号の表紙は「春日市学校給食料理コンクール」の様子。取材に行き驚いたのはその手際の良さです。40分という短い時間に主菜、副菜、汁物、デザートと、主食の他に4～5品の料理が次々と出来上がり、まるで手品を見ているよう。調理の合間には片付けも同時進行されていて、無駄のない動きにただただ見とれてしまいました。

ところで私は最近必要に迫られて料理を始めたばかり。これまでさぼっていたのでもちろん手際よくできるはずもなく、献立を考えるのにも調理をするにも随分と時間がかかり毎日悪戦苦闘しています。

4～5品の料理を食卓に並べようとするのが暮れてしまいそうなので、まずはメインと副菜、汁物だけでもバランス良くおいしく作れるようになることが目標。料理本とのらめっこはまだまだ当分続きそうです。






牛頸川

お宝文化百選

牛頸川は、大野城市の牛頸ダムから発し、春日市の南東部、惣利・平田台地区から春日公園の南側に沿って流れる川です。川沿いを散策することができ、水辺に下りることもできます。

中・下流域は街中にありますが、上流域は豊かな自然に恵まれ、初夏にはホタルが飛び交います。



問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 🌐(593)7380